

KUMAMOTO GREEN Rotary-Club

Kumamoto green rotary·club district 2720 rotary international



国際ロータリー

地区方針

熊本グリーンRC

「人類に奉仕するロータリー」

「学ぶ・守る・育てる・未来へ向けて」

「ロータリーを育て行動しよう」

R.I.会長 ジョン.F.ジャーム

R.I. 2720 地区 ガバナー 前田真実

熊本グリーンRC会長 河島一夫

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：河島一夫 ■幹事：葉高源 ■会報担当：長野義文
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

【2017年5月29日】

第1260回

2016-2017年度 第40回

【例 会】

- 1. 開会・点鐘 18:30
- 2. 食事と交歓



「手に手つないで」 (ロータリーソング)

来 訪 者 紹 介 (河島 一夫 会長)

熊本第3グループガバナー補佐
松本 繁 氏

友 情 の 握 手

会長スピーチ (河島 一夫 会長)

5月も最後の週となり、会長役も残り一ヶ月となりました。会員増強を一番の課題として取り組んで参りましたが、1名も増強することができないです。しかしながら、あと一ヶ月あります。会員の皆さんも、この一ヶ月再度、会員増強を意識して下さい。私も再度頑張りたいと思います。今日は、松村県議の卓話です。宜しくお願いします。また、今日は松本ガバナー補佐がお見えです。今年度、4回目のご来訪です。誠にご苦労様です。また、今日は十時会員が来られています。十時会員が見えないと、なんとなく寂しい思いです。お体に気をつけられて下さい。今日は、これで会長の時間を終ります。

幹 事 報 告 (荒木 一之 直前幹事)

■ 報告事項(その他のロータリー関係)
①Eクラブ本例会開催のお知らせとご案内
熊本・大分地区75番目のクラブとして2720Japan O.K. ロータリーEクラブが、2017年5月18日付けで、国際ロータリーの加盟認証を頂けたとの連絡が日本事務局から届きました。記念すべき第3回例会(本例会第1回)は、前田ガバナーの卓話を予定しております。

★第3回例会(本例会第1回)

日時：2017年5月29日(月)正午～6月5日(月)正午

<http://ok2720club.jp>

クラブ名：2720 Japan O.K. ロータリーEクラブ

*例会は24時間いつでも受け付け可能です。当面メークアップ料は無料ですので、どうぞお気軽にご利用くださいませ。
②人吉60周年記念式典参加のお礼が来ております。

■ 例会変更・取止め

<例会変更>

【熊本東南RC】

6月21日(水)の例会は、慶祝会・新旧役員交代式のため、同日18:30より日本料理「おく村」にて行います。

卓 話 予 定

- 6/ 5 「熊本グリーンロータリー活動報告」～アクトとの合同例会～
- 6/12 「次年度 第2回クラブ協議会」～新年度委員会活動方針発表～
- 6/19 会長・会長エレクト・副会長・幹事・S.A.A.、会計及び6常任委員長退任挨拶
- 6/26 「夫婦会」(歳祝い会を兼ねる)

[熊本グリーンRC ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

【熊本西陵C】

①6月12日(月)の例会は、新入会員歓迎会のため、同日18:30より行います。場所は未定です。

②6月26日(月)の例会は、最終例会の為の親睦例会のため、同日18:30よりホテル日航で行います。

【熊本江南RC】

6月14日の例会は、歳祝いの会のため、同日
18:30より和食「仲むら」で行います。

【熊本水前寺公園RC】

6月28日(水)の例会は、最終例会のため、同日18:30より行います。場所は未定です。

＜例会取止め＞

次の例会は、定款第6条第1節に基づき、取止めます。

【熊本江南RC】 6月28日(水)

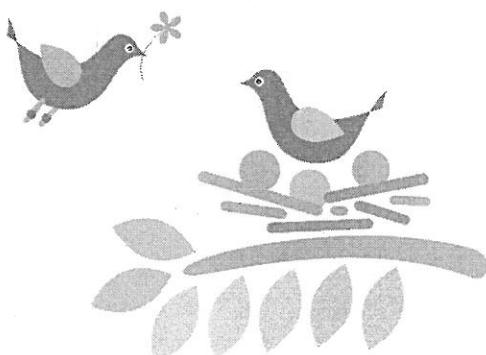
【熊本水前寺公園BC】

次の例会は、クラブ指定の休日のため、取止め

出席報告書

(木田 憲十クラブ管理運営委員)

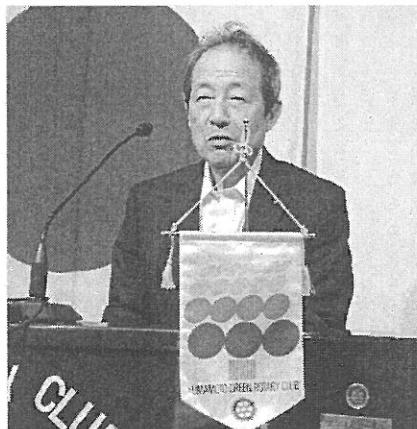
	会員総数	21名	出席率
5月 29日	出席免除会員数	1名	65.00%
	計算上会員数	19名	
	出席会員数	13名	
5月 15日	前回の出席会員数	12名	68.42%
	メーカアップ数	0名	
	修正出席会員数	14名	
メーカアップ済み会員及びメーカアップ訪問先			
5/1	熊本東南RC	上田君	



委員會報告

地区会員増強セミナー報告

報告者：大友利行次期ガバナー補佐



その他の報告

熊本第3グループガバナー補佐

最終訪問挨拶

報告者：熊本第3グループガバナー補佐

松本 繁氏



スマイル

(山下佳介 会員)

- ●熊本第3グループガバナー補佐
 - 松本 繁 氏
 - 「今年度、貴クラブへの4回目の訪問(最終)です。いつもあたたかくお迎えいただき、心より感謝してスマイル致します。」
 - ●河島 一夫 君
 - 「松本ガバナー補佐様、最後の例会訪問ご苦労様です。よろしくお願ひ致します。今日の卓話は松村会員の県政報告です。松村会員にスマイル。」

- ●仙波 洋八 君
 - 「松本繁ガバナー補佐のご来訪を感謝します。1年間ご苦労さまでした。次年度はグリーンクラブの大友会員です。ご指導ご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。」
 - ●松村 秀逸 君
 - 「本日は私の、へたな卓話で皆様方におつきあいをお願いします。又、本日はガバナー補佐の御来訪を歓迎レスマイル致します。」
 - ●上田 觀一 君
 - ①「ガバナー補佐の松本繁様のご来訪感謝致します。今後も宜しくお願ひ致します。」
 - ②「本日の卓話、松村秀逸会員の卓話を楽しみにしていました。面白い話を期待しています。」
 - ③「休みが多くて申し訳ありません。来週は真面目に出席致します。」
 - ●大友 利行 君、栗山 義則 君
 - 長野 義文 君、十時義七郎 君
 - 山下 佳介 君、荒木 一之 君
 - ①「松本ガバナー補佐のご来訪に感謝してスマイルします。ありがとうございます。そして少し早いですが1年間お疲れ様でした。」

3. 例会プログラム

卓話者：松村 秀逸会員
演題：「熊本県議会報告」



4. 閉会・点鐘

ハイライトよねやま

2017年5月12日発行
公益財団法人一タリー米山記念奨学会

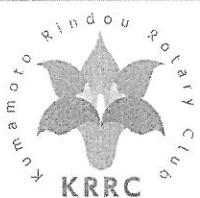
帰国学友歓迎会で奨学生2期生を紹介 —韓国米山学友会—

韓国米山学友会がソウル市内で4月15日、今年韓国へ帰国した学友の歓迎会を開きました。この行事は毎年恒例で、今年は新入会員3人を含む30人が参加しました。

当曰は、韓国学友会と、同学友会を母体として昨年創立された韓国米山セソウル・ロータリー衛星クラブが協同で支援する、日本人奨学生第2期生への奨学金授与も行われました。この制度は、韓国で学ぶ日本人留学生に奨学金を支給し、学友がメンター（カウンセラー）となって留学生活を支援するもので、昨年からスタート。親交の深い台湾米山学友会が2009年から実施する「日本人若手研究者対象奨学金」がモデルとなっています。奨学金の原資は、韓国学友からの寄付が主ですが、今年は、韓国ロータリーの関係団体など新たな賛同者からの寄付も増え、昨年より1人増員して、3人の日本人奨学生が採用されました。歓迎会では、奨学生3人とメンターに就く学友が紹介され、メンバーたちから温かい拍手が送られました。

韓国米山学友会および韓国米山セソウル・ロータリー衛星クラブの副会長であり、日本人奨学生の選考委員を務める鄭ジョン亨ヒョン在ジェさん（2011-12／本庄RC）は、「日本のロータリアンの皆さんから頂いた恩恵に感謝すべく、今後も日本人留学生への支援と協力を拡大していきたい」と、メッセージを寄せてくださいました。





熊本県益城町

りんどう通信

発行所／第2720地区 熊本りんどうロータリークラブ

VOL.2

2017年5月29日
発行

全国のロータリアンの皆様に義援金をはじめ様々なご支援を頂きましたこと、心より感謝申し上げます。

REPORT

熊本地震からはや1年が過ぎました。

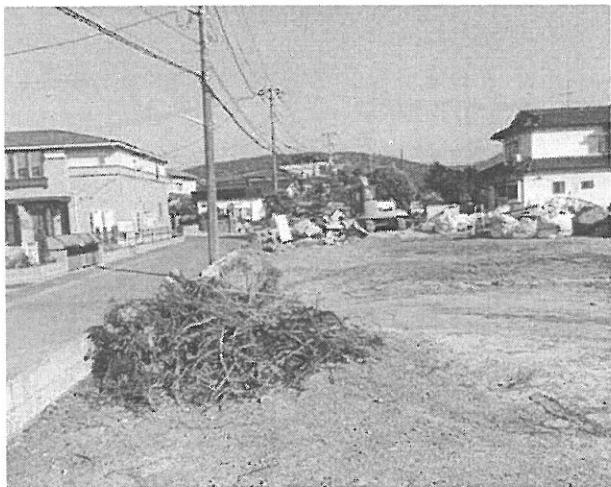
復興にはまだまだ時間がかかります！

これからも私たちにどのような支援ができるか、日々考え行動していくつもりです。

皆様のご協力、アドバイスをよろしくお願いします。

熊本地震発生から、やっと1年が過ぎました。益城町の倒壊家屋はほぼ解体を終え、寂しい街並みとなっています。当クラブでは地震直後より一丸となって町の復興支援活動を行ってきました。昨夏のりんどう通信vol.1発行以降も全国のロータリアンの皆様から多くの激励やご支援をいただきました。

今回お礼の意味を込め、昨年8月から現在までの当クラブの支援活動を「りんどう通信vol.2」でご報告させていただきます。



当クラブの支援活動 (H28年8月～29年5月)

① 広安西小への心のケア義援金 (H28.8.20)

広安西小の児童の心のケアを目的として、現在のストレス度を診断する「ハイパーQUテスト」を実施のための目録を、元気Tシャツを着て行き、校長先生に贈呈しました。



② 復興支援親子Pボート大会 (H28.9.11)

2012年から毎年、段ボールで作ったボートを使った『親子Dボート大会』を継続して参りました。2016年は熊本地震の為、白川での開催ができず、急遽素材をペットボトルに変更し、『親子Pボート大会』をエミナース流水プールで開催することになりました。

ペットボトルを使用してのボート作りに、お父さん、お母さんも真剣な表情を見せ、如何に沈まず早いボートを作るかと知恵を絞り、その後のタイムトライアルレースでは子供達が知恵を絞りパドリングをしたりバタ足をして、その真剣なレース模様に会場は大盛り上がり。喜びと感動、そして親子の絆を深め合う素晴らしい大会となりました。

